

2023年7月12日

輸送動向について（2023年度第1-四半期）

1. 輸送概況

新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行等により行動制限が緩和され、自動車等の業種については回復傾向が見られるが、原材料費高騰に伴う物価上昇による需要低迷等の影響が続き、コンテナは前年を下回った。輸送実績合計では、車扱が前年を上回ったことにより、前年を上回った。

コンテナは、自動車部品が半導体不足の解消が進み自動車生産が回復傾向にあり増送となったほか、農産品・青果物が北海道及び九州地区で玉葱の収穫が順調だったことから作柄不良の影響を受けた前年を上回った。一方で、化学薬品及び化学工業品は、需要の低迷により生産減が続き低調に推移したほか、昨年来の値上げの影響等により清涼飲料水を中心に消費が低調に推移した食料工業品、需要減に加え一部顧客の設備不具合により生産減となった紙・パルプ等の減送により、コンテナ全体では前年比98.2%となった。

車扱は、セメント・石灰石が顧客の生産計画の変更により前年を上回ったほか、石油が行動制限の緩和によりガソリン及び軽油等を中心に需要が増加し、増送となった。車扱全体では前年比110.6%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比101.6%となった。

2. 輸送実績

種別 扱別	1-四半期計		
	本年実績	前年実績	前年比
コンテナ	4,416	4,496	98.2%
車 扱	1,843	1,667	110.6%
合 計	6,259	6,163	101.6%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	283	269	13	105.0%
	化学工業品	385	403	-17	95.6%
	化学薬品	277	306	-28	90.8%
	食料工業品	744	767	-23	96.9%
	紙・パルプ	481	499	-18	96.3%
	他工業品	306	312	-6	97.9%
	積合せ貨物	796	802	-5	99.4%
	自動車部品	171	143	28	119.9%
	家電・情報機器	86	87	-1	98.8%
	エコ関連物資	103	108	-4	95.6%
	その他	778	794	-16	98.0%
コンテナ計	4,416	4,496	-79	98.2%	
車 扱	石油	1,198	1,167	30	102.6%
	セメント・石灰石	357	220	136	162.2%
	車 両	176	168	7	104.4%
	その他	111	110	0	100.6%
	車 扱 計	1,843	1,667	176	110.6%
合 計	6,259	6,163	96	101.6%	

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)